

バイアス地引張り強度の大きさについて

文化女大家政 小川 安朗
○成瀬 信子
高木 洋子

1. 本研究は、バイアス地の引張り強伸度試験において、バイアス方向の角度によって、引張り強伸度が、いかに変化するか、種々の布について測定し、とくに 45° バイアス地の引張り荷重の大きさについて調べる。

2. 先に報告を行なった挫屈を生じないバイアス地の引張り強伸度試験の試験片の型に、各方向のバイアス地を切りとり、引張り強伸度曲線を求め、同時に引張り時の織り糸の交錯状態、たて糸、よこ糸の切断状態などを調べ、また、織り糸の引張り強伸度、糸密度などを測定し、各方向のバイアス地の切断荷重、および伸度に検討を加えた。

3. 各種の織物中、 45° バイアス地の切断荷重が、(1) たて方向の切断荷重よりも大なる場合、(2) たて方向より小さいが、よこ方向より大きい場合がある。たてとよこの糸密度の差が小さいものほど、 45° バイアス地の切断強度は大きくなる傾向がある。